

属人化した業務判断を、AIが引き継げる形へ ライクバード、中堅企業向け「AI導入支援サービス」の提供を開始 ～業務の可視化・言語化から簡易AIツールの現場活用までを3ヶ月で一気通貫支援～

属人化・ブラックボックス化した基幹システムの引き継ぎ・運用保守やシステム開発監査を手がける、レガシーシステム専門コンサルティングの株式会社ライクバード（本社：東京都中央区、代表取締役：片岡慎平、以下ライクバード）は、業務の進め方を可視化し、判断・実行を自社で動かせる状態に導く「AI導入支援サービス」を、2026年7月9日より提供開始します。本サービスはすでに複数の企業様にパイロットとしてご導入いただき、効果を確認したうえでの正式リリースとなります。

多くの中堅企業では、1人の社員が複数の業務を抱え、その担当者の退職・異動によって業務が回らなくなるリスクを抱えています。判断基準や業務の流れを整理しないままAIツールを導入しても現場に定着せず、属人化がむしろ固定化するケースも少なくありません。ライクバードは、多くの企業のAI導入支援を通じて、この課題が業界共通であることを実感し、AI導入前に必要となる「業務プロセスの可視化」と「判断基準の言語化」を支援するサービスとして本サービスを提供します。

■ サービス概要と特徴

コア業務まわりの手作業の把握・整理から、業務設計書の作成、現場で使える簡易AIツール（1本）の実装、自社運用への引き継ぎまでを3ヶ月間で一気通貫に支援します。

- 現場経験に基づく理解：20年以上の開発・保守／PM・PMO支援の知見で組織側の課題から整理
- 業務整理からツール定着まで一社で伴走：分業による「現場に合わなかった」を防止
- 「自走できる状態」がゴール：支援終了後も自社で動かし・判断し・改善できる状態を目指す

■ 支援の流れ（3ヶ月間）

月	フェーズ	実施内容
1	現状の業務整理	手作業業務の把握／業務フロー整理／ボトルネック言語化／方針合意
2	仕組みの設計	判断基準の明文化／業務設計書作成／AI活用候補リスト作成
3	動ける状態へ	簡易AIツール作成支援（1本）／マニュアル整備

■ 料金

70万円/月（税別）～。企業規模や支援範囲（部門数・継続サポートの有無等）に応じた複数プランをご用意しています。まずは無料診断で貴社のお悩みを構造化し、AIでどう解決するのかをご提示します。

■ こんな企業様におすすめです

企業規模	<ul style="list-style-type: none">● 年商5～100億円の中堅企業様。大手企業様の中でも同等規模の事業部、支社● 人を増やせず、1人の社員が複数の業務を抱え、業務が人に留まっている企業
業種・体制	<ul style="list-style-type: none">● 小売、物流、製造、専門商社等● 社内（部門・支社）IT担当が1～4名程度で、AIを活用したくとも時間と知識が不足している
課題の性質	<ul style="list-style-type: none">● 業務が特定の人の頭の中にある● 定型業務に追われ事業成長の妨げになっている

■ 株式会社ライクバードについて

会社名	株式会社ライクバード(Likebird Inc.)
所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント1F
代表者	代表取締役 片岡慎平
設立	2015年8月
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● レガシーシステムの引き継ぎ・運用保守(システム引継ぎラボ)● システム開発監査(AI仕様解析、システムDD、システム見積りセカンドオピニオン)● AI導入支援 等
URL	https://likebird.jp

以上

■ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ライクバード 広報担当 山田／お問い合わせ : pr@likebird.jp